

master

...

amplify-figma-workshop / section01.md



yoshiokaCB first commit.



1 contributor

# 1. AWS のマネージメントコンソールへログイン

マネージメントコンソールへのログインの確認と aws cli で使用するユーザーを作成します。

## AWS コンソールへログイン

### IAM ユーザー作成

The screenshot shows the AWS Management Console search bar with the text 'iam' entered. Below the search bar, a sidebar displays navigation links for 'Identity and Access Management (IAM)', 'Resource Groups & Tag Editor', 'Dashboard', and 'Access Management'. The main content area is titled '「iam」の検索結果' (Search results for 'iam') and shows a list of services under 'サービス' (Services), including 'IAM' which is highlighted with a star icon. Other listed services include '機能 (17)' (Features), 'リソース New' (Resources), 'ブログ (116)' (Blogs), 'ドキュメンテーション (114,584)' (Documentation), and 'ナレッジ記事 (30)' (Knowledge articles). A link '7件の結果をすべて表示' (View all 7 results) is also visible.

1. IAM に移動します。

2. 左上のサービス検索窓に IAM と入力して移動してください。

1. サイドメニューの「ユーザー」をクリックし「ユーザー追加」をクリックしてください。

## ユーザーを追加

1 2 3 4 5

## ユーザー詳細の設定

同じアクセスの種類とアクセス権限を使用して複数のユーザーを一度に追加できます。 詳細はこちら

ユーザー名\* itoc-hanson-2022

---

+ 別のユーザーの追加

## AWS アクセスの種類を選択

これらのユーザーが主に AWS にアクセスする方法を選択します。プログラムによるアクセスのみを選択しても、ユーザーは引き受けたロールを使用してコンソールにアクセスすることはできます。アクセスキーと自動生成されたパスワードは、最後のステップで提供されます。[詳細はこちら](#)

AWS 認証情報タイプを選択\*  アクセスキー - プログラムによるアクセス  
AWS API、CLI、SDK などの開発ツールの アクセスキー ID と シークレットアクセスキーパスワードを有効にします。

パスワード - AWS マネジメントコンソールへのアクセス  
ユーザーに AWS マネジメントコンソールへのサインインを許可するための パスワードを有効にします。

\* 必須

キャンセル

## 次のステップ: アクセス権限

1. ユーザー名を入力します。 (例 : itochandson2022)
  2. 「アクセスキー・プログラムによるアクセス」にチェックを入れます。
  3. 次のステップをクリックします。

## ユーザーを追加

1 2 3 4 5

### アクセス許可の設定

ユーザーをグループに追加 アクセス権限を既存のユーザーからコピー 既存のポリシーを直接アタッチ

既存のポリシーを直接アタッチ

ポリシーの作成

ポリシーのフィルタ ▾ 検索窓: administratorAccess 4件の結果を表示中

ポリシー名	タイプ	次として使用
AdministratorAccess	ジョブ機能	Permissions policy (13)
AdministratorAccess-Amplify	AWS による管理	Permissions policy (7)
AdministratorAccess-AWSElasticBeanstalk	AWS による管理	なし
AWSAuditManagerAdministratorAccess	AWS による管理	なし

### アクセス権限の境界の設定

キャンセル 戻る 次のステップ: タグ

- 「既存のポリシーを直接アタッチ」を選択し、「AdministratorAccess-Amplify」にチェックを入れて、次のステップをクリックします。
- 検索窓で AdministratorAccess など入力すると探しやすくなります。

## ユーザーを追加

1 2 3 4 5

### タグの追加 (オプション)

IAM タグは、ユーザーに追加できるキーと値のペアです。タグには、E メールアドレスなどのユーザー情報を含めるか、役職などの説明文とすることができます。タグを使用して、このユーザーのアクセスを整理、追跡、制御できます。[詳細はこちら](#)

キー	値 (オプション)	削除
新しいキーを追加		

さらに 50 個のタグを追加できます。

キャンセル 戻る 次のステップ: 確認

## 1. 次のステップをクリックします。

### ユーザーを追加

1 2 3 4 5

#### 確認

選択内容を確認します。ユーザーを作成した後で、自動生成パスワードとアクセスキーを確認してダウンロードできます。

#### ユーザー詳細

ユーザー名	itoc-handson-2022
AWS アクセスの種類	プログラムによるアクセス - アクセスキーを使用
アクセス権限の境界	アクセス権限の境界が設定されていません

#### アクセス権限の概要

次のポリシー例は、上記のユーザーにアタッチされます。

タイプ	名前
管理ポリシー	AdministratorAccess-Amplify

#### タグ

追加されたタグはありません。

キャンセル 戻る ユーザーの作成

## 1. ユーザーの作成をクリックします。

## ユーザーを追加

1 2 3 4 5

### ✓ 成功

以下に示すユーザーを正常に作成しました。ユーザーのセキュリティ認証情報を確認してダウンロードできます。AWS マネジメントコンソールへのサインイン手順を E メールでユーザーに送信することもできます。今回が、これらの認証情報をダウンロードできる最後の機会です。ただし、新しい認証情報はいつでも作成できます。

AWS マネジメントコンソールへのアクセス権を持つユーザーは「<https://533384410763.signin.aws.amazon.com/console>」でサインインできます

 .csv のダウンロード

	ユーザー	アクセスキー ID	シークレットアクセスキー
▶	✓ itoc-handson-2022	AKIAXYMBQC	***** 表示

閉じる

1. アクセスキー ID とシークレットアクセスキーをメモしておきます。

または CSV でダウンロードしても OK です。

2. 保存が終わったらユーザー作成は終了です。

-> 2. Github のリポジトリ準備

-> トップへ戻る ->